

おいしい時間

創作料理・居酒屋

たのし 太乃志

鹿児島県の味中心にアイデアあふれる創作料理

鹿児島県を中心に季節の食材を使った多彩な創作料理と選りすぐりの焼酎が味わえる居酒屋。

数十種あるメニューは、鹿児島県などの産地から取り寄せた食材と川崎市中心部卸売市場北部市場で仕入れた旬の食材に合わせて変えており、黒板の本日のおすすめには刺身、限定品などのメニューが15点以上書かれている。人気は、わさびと藻塩で味わうA5ランクの鹿児島県産黒毛和牛のサーロインステーキをはじめ、揚げたてを味わうさつま揚げ、ハ



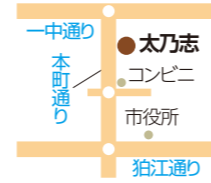
杉本さん

チミツをつけて食べるさつま芋のフライドポテト、チーズオムレツなど。新鮮な刺身盛り合わせも好評で、季節の具材を使った和洋の釜飯もある。

猪江育ちのオーナーシェフ杉本太一さん(52)は様々な飲食店で働いて洋食、和食の経験を積む一方、全国各地の食や酒を訪ねて回った。和と洋を組み合わせた創作料理には、その経験が生きてい

る。焼酎アドバイザーの資格を持つ杉本さんが選んだ70種以上の焼酎をはじめ日本酒やワインを揃えている。テーブルとカウンター合わせて24席の店内は週末などグループや家族連れなどで満席になることも多い。杉本さんは「今年で開店20周年を迎えられました。猪江の初夏の特産品、枝豆など食べ物から季節を感じていただけるよう心がけています」と話している。

☎3489-6455 岩戸北1-14-2 営業=午後5時~11時(ラストオーダー10時) 月曜日休み



- MENU (税込)
- ①釜飯¥980 ~ ②刺身盛り合わせ¥3,800 ~ ③さつま揚げ¥880
 - ④黒毛和牛のサーロインステーキ ¥2,480 ⑤さつま芋のフライドポテト ¥880、スパイススペアリブのロースト ¥1,280、チーズオムレツ ¥880、ジューシー唐揚げ ¥880、豚角煮 ¥880、豚味噌おにぎり(2個) ¥480、黒マー油鶏白湯麵 ¥980

る。焼酎アドバイザーの資格を持つ杉本さんが選んだ70種以上の焼酎をはじめ日本酒やワインを揃えている。テーブルとカウンター合わせて24席の店内は週末などグループや家族連れなどで満席になることも多い。

杉本さんは「今年で開店20周年を迎えられました。猪江の初夏の特産品、枝豆など食べ物から季節を感じていただけるよう心がけています」と話している。

☎3489-6455 岩戸北1-14-2 営業=午後5時~11時(ラストオーダー10時) 月曜日休み

富士山噴火に備えよう 防災カレッジを開催

富士山の噴火をテーマにした防災カレッジが4月25日(日)に防災センターで開かれた。

山梨県富士山科学研究所富士山火山防災研究センターの研究管理幹の石峯康浩さんが富士山噴火による市民生活や健康、交通などへの影響について講演した。

それによると、富士山は300年以上噴火しておらず警戒する必要がある。噴火すると火山灰などによって交通マヒなど首都圏に大きな被害を長期間に渡ってもたらすため、早めの避難、水・食料の多めの備蓄などの対策を心がけることが重要と訴えた。

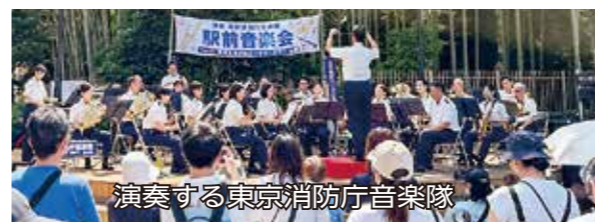
参加者は真剣な表情で聞き入り、家族で話し合うなど対策の必要性を再認識していた。



にほんごサロン

解度に応じ、同法人のボランティア講師と対面やオンラインで用語の使い分けやPCクイズ、小学校の国語の教科書を使った学習を行うほか、生活の困り事や子どもの進学などの相談にも乗っている。いずれも参加無料。

このほかに日本語や多文化共生に対する市民への理解を深めるため、年数回公開講座や文化交流イベントなどを催している。問い合わせはメール mnihon5shien@gmail.com 榎垣さん。



演奏する東京消防庁音楽隊

災害のない街めざし音楽会 東京消防庁音楽隊が演奏

災害のない安心・安全な街をめざそうと駅前音楽会(東京たまがわロータリークラブ主催)が5月16日(日)に猪江駅前ほこみちステージで催された。

阪神・淡路大震災をきっかけに音楽を通して防災意識を高めようと開催している。日本初の音楽隊として発足し今年7月に創立77年を迎える東京消防庁音楽隊が「コバルトの空」「笑ったり転んだり」、「名探偵コナン」のテーマ、「ドライブフラワー」に加えフランク・シナトラ・コレクションなどを約30分に渡って演奏した。

また、東京消防少年団歌「素晴らしい仲間たち」に合わせて猪江消防少年団の団員が消火器の取扱を披露したり、胸骨圧迫のテンポに適した速さの曲をメドレーで紹介するなど、消防や救急にちなんだプログラムもあり、通りがかりの人も足を止めて聴き入っていた。

猪江の空襲を紙芝居に 平和願いほこみちで上演

猪江第一小学校の前身で猪江駅

前にあった猪江国民学校の空襲をテーマにした紙芝居「戦争と猪江の子ども達」の上演などを通して平和の大切さを訴えるイベント「むかし 猪江で」が5月17日(日)に猪江駅前ほこみちステージで開かれた。

紙芝居継承グループ&こまえ平和フェスタ実行委員会が9月6日(日)にエコルマホールで催す「こまえ平和フェスタ2026」のプレ企画として催した。

紙芝居は、猪江市発行の『語りつぐ戦争体験』を元に、昭和20年5月25日に米軍の空襲で国民学校が全焼した話を、6

人の体験者も参加してストーリーを考え、画家の金子嘉一さんが絵を描き平成11年に作られた。同会では今年4月にこの紙芝居を上演するワークショップを開催し30人余りが参加した。この日のイベントには、ワークショップに参加した小学生など4人が演じ、訪れた人たちは熱心に鑑賞していた。

また、市内在住のシンガーソングライター大熊啓さんのリードで、大熊さんが作った「見上げた空から」に加え「翼をください」、「ドレミの歌」、猪江市の歌「水と緑のまち」などを歌った。



猪江の戦争伝える紙芝居

世代越えてフェス楽しむ 不用品交換やゲームに人気

駒井町の「ふらっとなんぶ」で4月19日(日)に「ふらフェス」が催され、幼児から高齢者まで123人がバルーンアートやボードゲームなどを楽しんだ。

この催しは春と秋に開いている。子ども用品をリサイクルする「くるくる交換会」には、利用者などから寄せられた数百点の衣類やおもちゃが次々と引き取られた。

た。猪江の歴史や文化、自然などを題材とした猪江郷土カルタやボードゲームには小学生から80代の方が参加、世代を越えて和やかに対戦した。

また、特別企画として猪江市や世田谷区などで活動している「剣舞道」の団体が南部地域センターで殺陣ワークショップを開催、子どもと大人20人が参加。団員のメンバーらと新聞紙で作った刀でチャンバラごっこを楽しんだ。



殺陣を楽しむ子たち

外国人の日本語学習支える NPO法人「にほんごしえん」

「NPO法人こまえにほんごしえん・日本語スクール」(榎垣寿子代表)が、日本で暮らす外国人への日本語学習支援活動を行っている。

同会は猪江市市民活動支援センターの日本語支援相談をきっかけに令和3年に結成された市民団体「にほんごしえん」を母体に、6年にNPO法人として活動。現在は市民提案型市民協働事業として、第1~3土曜日午後2~4時に西河原公民館で行っている交流勉強会「にほんごサロン」と、猪江第一小学校、猪江第三小学校、猪江第二中学校で週1回、市内の児童を対象にした「放課後支援」を開いている。

「にほんごサロン」には小学生親子や中高生、社会人など様々な立場の外国人が参加。参加者の理

歯周病予防に定期検診を

しっかり歯を磨いているのに……特に悪いところはないのに……日本人の30歳代の90%以上が歯周病にかかり、40~50歳で歯を失う原因の約50%が歯周病だと言われています。歯周病はなかなか自覚症状が現れないので、気付いたときには遅れに……歯を支える歯槽骨が溶け、歯が抜け落ちてしまう恐ろしい病気です。歯周病は、細菌による感染症です。細菌は粘着性の強いプラーク(歯垢)を格好のすみかとし歯周病を引き起こします。このプラークは早めに取り除かないと歯の表面や歯周ポケット(歯と歯肉の間の溝)などに強固に付着し、自己流のブラッシングだけでは取り除けなくなってしまう。そのため、歯科医院での定期検診が必要です。定期的にこのプラークを除去し、歯をクリーニングすることが大切です。歯を失わないために定期検診に行きましょう!



安心と心地よさが
モットーです。

まもる歯科

■歯科 ■口腔外科 ■小児歯科
各種保険取扱/新患・急患随時受付
診療時間 9:30~14:00/15:30~20:00
(火曜日は21:00まで)
日曜日 10:00~14:00
休診日 水曜日・祝日
☎03-5497-6480
猪江市元和泉1-1-2エコルマ2
ホームページ <http://www.mamorusika.com/>